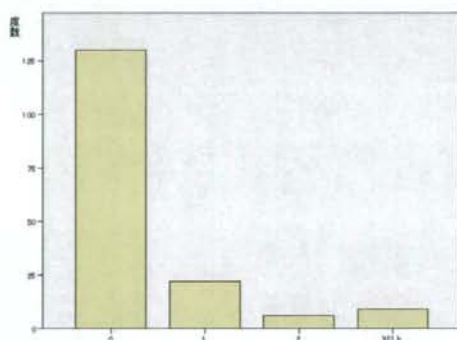


次の\*のついた質問は老人保健施設調査では含まれていなかった。

\*同一法人内で、貴施設(病院)以外に療養病床を持つ施設(病院)は他にいくつありますか。他にない場合は、0とご記入ください。

(療養病床調査結果)

回答のあった施設では、77.8%(130/167)の施設では所属する法人がほかに療養病床をもっていない。一方、「3か所以上」も5.4%にみられた。

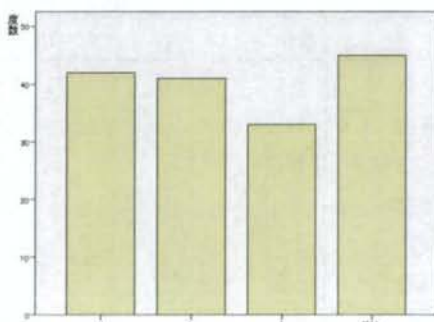


	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	130	77.8	77.8	77.8
1	22	13.2	13.2	91.0
2	6	3.6	3.6	94.6
3以上	9	5.4	5.4	100.0
合計	167	100.0	100.0	

\*貴施設から車で10分圏内に、療養病床を持つ施設(病院)は他にいくつありますか。ない場合は、0とご記入ください。

回答のあった施設では、そのうち26.9%の施設において車で10分圏内に「3か所以上」の療養病床施設(病院)があった。2ヶ所の施設も含めると、約半数ではかなり療養病床設置の密な地域にあるといえよう。

(療養病床調査結果)



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	42	25.1	26.1	26.1
1	41	24.6	25.5	51.6
2	33	19.8	20.5	72.0
3以上	45	26.9	28.0	100.0
合計	161	96.4	100.0	
欠損値	6	3.6		
合計	167	100.0		

10.貴施設(病院)には、認知症高齢者に対応する病棟あるいはユニットはありますか。

(1 ある 2 ない)

認知症高齢者に対応する病棟あるいはユニットを有する施設は、42.3%であった。

一方、療養病床調査の結果では、認知症高齢者に対応する病棟あるいはユニットを有する施設は、23.4%であった。

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
ある	162	42.0	42.3	42.3
ない	221	57.3	57.7	100.0
合計	383	99.2	100.0	
欠損値	3	0.8		
合計	386	100.0		

(療養病床調査結果)

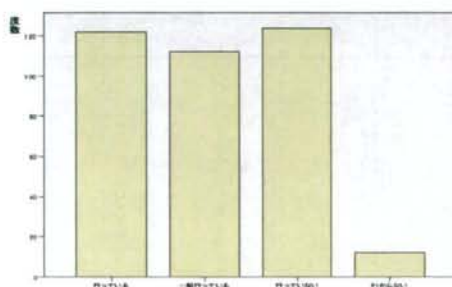
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
ある	39	23.4	23.4	23.4
ない	128	76.6	76.6	100.0
合計	167	100.0	100.0	

11.貴施設(病院)では総合的評価法を行なっていますか。(総合的評価法とはさまざまな機能評価を組み合わせる医療ケアを決定していく手法のことです)

(1 行なっている 2 一部行なっている 3 行なっていない 4 わからない)

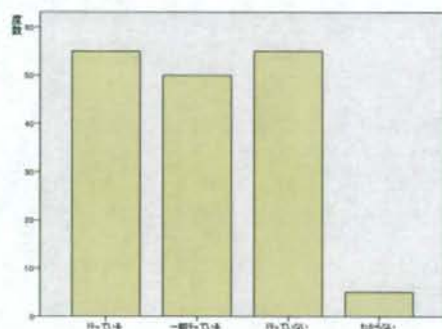
総合的評価法を取り入れている施設は、「行っている」との回答は33.0%の施設で、「一部行っている」との回答と合わせると約6割を超えた。

一方、療養病床調査の結果では、総合的評価法を取り入れている施設は、「行っている」との回答が32.9%の施設からあり、徐々にではあるが機能評価が浸透しつつあることをうかがわせる。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
行っている	122	31.6	33.0	33.0
一部行っている	112	29.0	30.3	63.2
行っていない	124	32.1	33.5	96.8
わからない	12	3.1	3.2	100.0
合計	370	95.9	100.0	
欠損値	16	4.1		
合計	386	100.0		

(療養病床調査結果)



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
行っている	55	32.9	33.3	33.3
一部行っている	50	29.9	30.3	63.6
行っていない	55	32.9	33.3	97.0
わからない	5	3.0	3.0	100.0
合計	165	98.8	100.0	
欠損値	2	1.2		
合計	167	100.0		

12.貴施設(病院)には、地域交流のプログラムはありますか。

(1 はい 2 いいえ)

地域交流のプログラムを実施している施設(95.8%)がほとんどであった。

一方、療養病床調査の結果では、地域交流のプログラムを実施していない施設(55.1%)の方が多かった。

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	369	95.6	95.8	95.8
いいえ	16	4.1	4.2	100.0
合計	385	99.7	100.0	
欠損値	1	0.3		
合計	386	100.0		

(療養病床調査結果)

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	75	44.9	44.9	44.9
いいえ	92	55.1	55.1	100.0
合計	167	100.0	100.0	

13.貴施設(病院)では、学生や実習生を定期的に受け入れていますか。

(1 はい 2 いいえ)

学生や実習生を定期的に受け入れている施設(96.6%)がほとんどであった。

一方、療養病床調査の結果では、学生や実習生を定期的に受け入れている施設は77.8%であった。

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	371	96.1	96.6	96.6
いいえ	13	3.4	3.4	100.0
合計	384	99.5	100.0	
欠損値	2	0.5		
合計	386	100.0		

(療養病床調査結果)

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	130	77.8	78.3	78.3
いいえ	36	21.6	21.7	100.0
合計	166	99.4	100.0	
欠損値	1	.6		
合計	167	100.0		

14.貴施設(病院)ではボランティアを受け入れていますか。

(1 はい 2 いいえ)

ボランティアを受け入れている施設は95.8%であった。

一方、療養病床調査の結果では、ボランティアを受け入れている施設は70.7%であった。

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	369	95.6	95.8	95.8
いいえ	16	4.1	4.2	100.0
合計	385	99.7	100.0	
欠損値	1	0.3		
合計	386	100.0		

(療養病床調査結果)

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	118	70.7	72.4	72.4
いいえ	45	26.9	27.6	100.0
合計	163	97.6	100.0	
欠損値	4	2.4		
合計	167	100.0		

15.貴施設内では研究活動がおこなわれていますか。

(1 はい 2 いいえ)

施設内で研究活動がおこなわれている施設は91.9%であった。

一方、療養病床調査の結果では、施設内(院内)で研究活動がおこなわれている施設は88.6%であった。

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	351	90.9	91.9	91.9
いいえ	31	8.0	8.1	100.0
合計	382	99.0	100.0	
欠損値	4	1.0		
合計	386	100.0		

(療養病床調査結果)

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	148	88.6	90.8	90.8
いいえ	15	9.0	9.2	100.0
合計	163	97.6	100.0	
欠損値	4	2.4		
合計	167	100.0		

i 昨年度1年間で、施設内(院内)で行った研究会、研修会の回数は何回ですか。

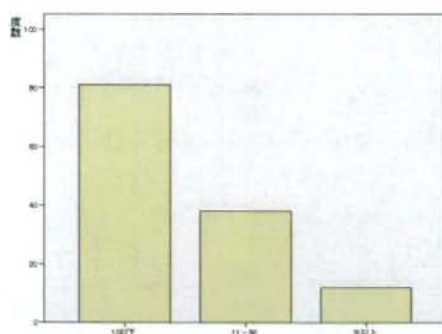
研究会、研修会を行った回数は、平均年間10.6回(最小値1回、最大値100回)と1ヶ月に1回程度であった。「10回以下」54.9%の施設が最も多かった。

一方、療養病床調査の結果では、研究会、研修会を行った回数は、平均年間14.2回(最小値1回、最大値144回)と1ヶ月に1回程度であった。「10回未満」61.8%の施設が最も多かった。





(療養病床調査結果)



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
10以下	81	48.5	61.8	61.8
11 - 30	38	22.8	29.0	90.8
31以上	12	7.2	9.2	100.0
合計	131	78.4	100.0	
欠損値	36	21.6		
合計	167	100.0		

ii 年間の研修計画を立てる担当者が決まっていますか。

(1 はい 2 いいえ)

研究活動がおこなわれている施設では、91.5%が担当者を決めていた。一方、療養病床調査の結果では、研究活動がおこなわれている施設では、89.9%が担当者を決めていた。

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	324	83.9	91.5	91.5
いいえ	30	7.8	8.5	100.0
合計	354	91.7	100.0	
欠損値	32	8.3		
合計	386	100.0		

(療養病床調査結果)

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	134	80.2	89.9	89.9
いいえ	15	9.0	10.1	100.0
合計	149	89.2	100.0	
欠損値	18	10.8		
合計	167	100.0		

16.貴施設では、医療サービスの向上のために、業務改善委員会やQCサークルのような部門横断的な活動を行っていますか。

(1 はい 2 いいえ)

部門横断的な活動を行っている施設は 85.3%であった。一方、療養病床調査の結果では、部門横断的な活動を行っている施設は 81.4%であった。

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	324	83.9	85.3	85.3
いいえ	56	14.5	14.7	100.0
合計	380	98.4	100.0	
欠損値	6	1.6		
合計	386	100.0		

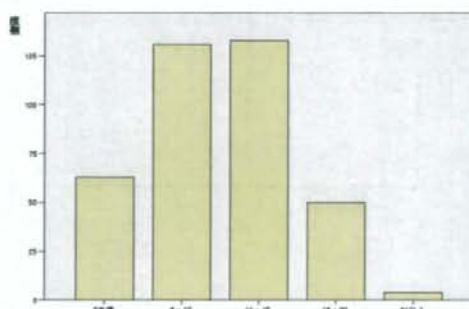
(療養病床調査結果)

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	136	81.4	82.9	82.9
いいえ	28	16.8	17.1	100.0
合計	164	98.2	100.0	
欠損値	3	1.8		
合計	167	100.0		

17.貴施設は建設(最後の改築)から何年経過しましたか。

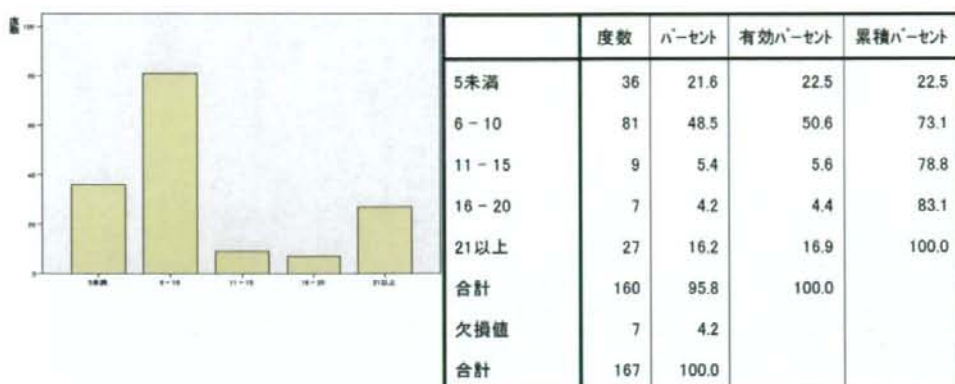
回答のあった施設の建設(改築)してからの経年数は、平均 10.6 年(最小値 1 年、最大値 25 年)で、10 年までの施設が半数以上を占めており、比較的新しい施設が多かった。

一方、療養病床調査の結果では、回答のあった施設の建設(改築)してからの経年数は、平均 11.5 年(最小値 1 年、最大値 60 年)で、10 年までの施設が 70.1%を占めており、比較的新しい施設が多かった。

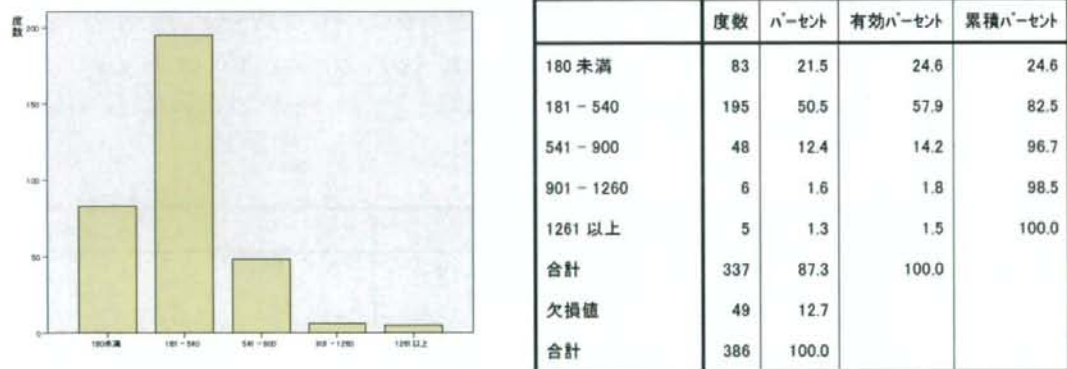


	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
5未満	63	16.3	16.5	16.5
6-10	131	33.9	34.4	50.9
11-15	133	34.5	34.9	85.8
16-20	50	13.0	13.1	99.0
21以上	4	1.0	1.0	100.0
合計	381	98.7	100.0	
欠損値	5	1.3		
合計	386	100.0		

(療養病床調査結果)

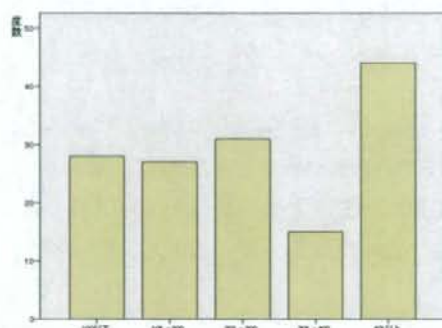


18. 昨年度(平成19年4月～平成20年3月)の利用者平均在所日数(実日数)は何日ですか。  
 在所日数の平均は391.4日(最小値49.9日、最大値5403日)であった。平均在所日数は「181-540日」57.9%が最も多く、次に「180日未満」24.6%であった。一方、療養病床調査の結果では、在院日数の平均は335.8日(最小値17日、最大値1382日)であった。平均在院日数は「401日以上」26.3%が最も多く、次に「200-300日」18.6%であった。





(療養病床調査結果)



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
100以下	28	16.8	19.3	19.3
101 - 200	27	16.2	18.6	37.9
201 - 300	31	18.6	21.4	59.3
301 - 400	15	9.0	10.3	69.7
401以上	44	26.3	30.3	100.0
合計	145	86.8	100.0	
欠損値	22	13.2		
合計	167	100.0		

19.貴施設の総病床数をお答えください。

回答のあった施設の総病床数の平均値は91.5床(最小値16床、最大値166床)であった。100床以上の施設と100床以下の施設がほぼ半々であった。

一方、療養病床調査の結果では、回答のあった施設の総病床数の平均値は145.7床(最小値18床、最大値736床)であった。「100床以下」41.3%の施設が最も多かった。

i 総病床数

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
99以下	189	49.0	49.2	49.2
100以上	195	50.5	50.8	100
合計	384	99.5	100	
欠損値	2	0.5		
合計	386	100		

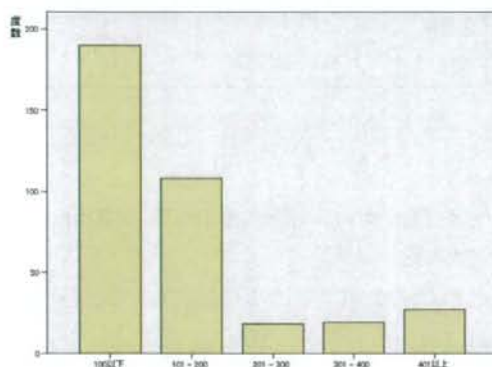
(療養病床調査結果)

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
100以下	69	41.3	42.1	42.1
101-200	63	37.7	38.4	80.5
201-300	19	11.4	11.6	92.1
301以上	13	7.8	7.9	100.0
合計	164	98.2	100.0	
欠損値	3	1.8		
合計	167	100.0		

20.昨年度(平成19年4月～平成20年3月)の退所人数をお答えください。また、そのうち、死亡退所数、自宅退所数、急性期病院転院数、他の療養病床転院数、老人保健施設、特養ホームへの転所数、をそれぞれご記入ください。

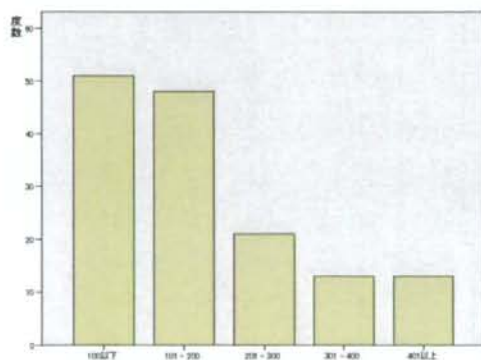
回答のあった施設で、退所人数の平均は161.7人(最小値7人、最大値3368人)であった。「100人以下」52.5%の施設が最も多かった。200人までの施設が80%以上を占めた。

一方、療養病床調査の結果では、回答のあった施設で、退院人数の平均は188.0人(最小値4人、最大値1006人)であった。「100人以下」30.5%の施設が最も多かった。200人までの施設が59.2%を占めた。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
100以下	190	49.2	52.5	52.5
101-200	108	28.0	29.8	82.3
201-300	18	4.7	5.0	87.3
301-400	19	4.9	5.2	92.5
401以上	27	7.0	7.5	100.0
合計	362	93.8	100.0	
欠損値	24	6.2		
合計	386	100.0		

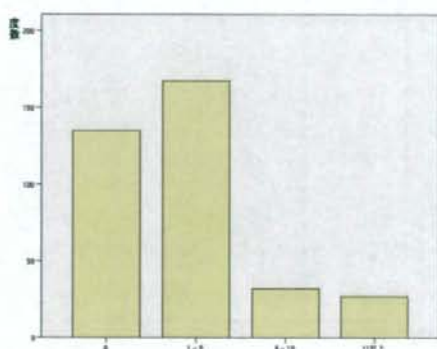
(療養病床調査結果)



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
100以下	51	30.5	34.9	34.9
101-200	48	28.7	32.9	67.8
201-300	21	12.6	14.4	82.2
301-400	13	7.8	8.9	91.1
401以上	13	7.8	8.9	100.0
合計	146	87.4	100.0	
欠損値	21	12.6		
合計	167	100.0		

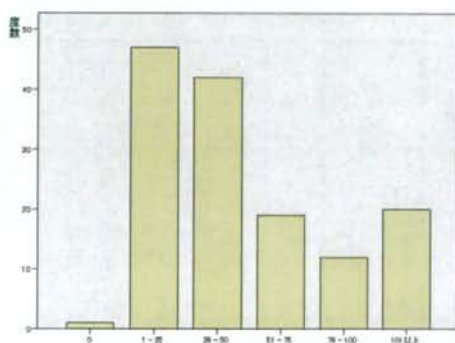
#### i 死亡退所数

死亡退所人数の平均は3.4人(最小値0人、最大値116人)であった。「0人」と答えた施設が37.4%、「1-5人」の施設を合わせると80%以上を占めた。一方、療養病床調査の結果では、死亡退院人数の平均は50.8人(最小値0人、最大値219人)であった。「1-25人」28.1%の施設が最も多かった。老人保健施設に比べて療養病床で死亡退院が多くみられた。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	135	35.0	37.4	37.4
1 - 5	167	43.3	46.3	83.7
6 - 10	32	8.3	8.9	92.5
11 - 15	27	7.0	7.5	100.0
合計	361	93.5	100.0	
欠損値	25	6.5		
合計	386	100.0		

(療養病床調査結果)

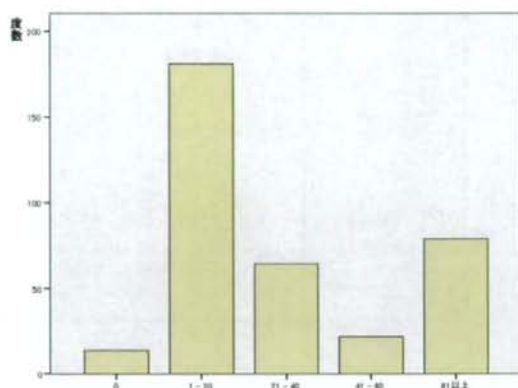


	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	1	.6	.7	.7
1 - 25	47	28.1	33.3	34.0
26 - 50	42	25.1	29.8	63.8
51 - 75	19	11.4	13.5	77.3
76 - 100	12	7.2	8.5	85.8
101以上	20	12.0	14.2	100.0
合計	141	84.4	100.0	
欠損値	26	15.6		
合計	167	100.0		

ii 自宅(子供さんや親族の家も含む)退所数

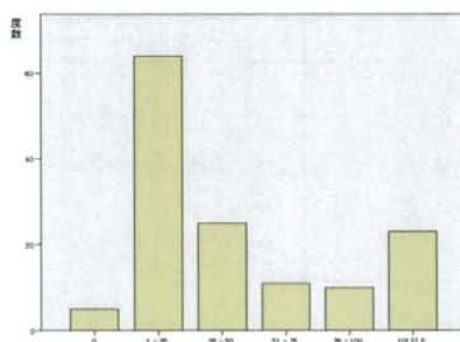
自宅退所人数の平均は84.1人(最小値0人、最大値3086人)であった。退所者数が「1-20人」50.1%の施設が最も多かった。

一方、療養病床調査の結果では、自宅退院人数の平均は58.1人(最小値0人、最大値516人)であった。退院者数が「1-25人」38.3%の施設が最も多かった。病床数からみると療養病床に比べて老人保健施で自宅退院が多くみられた。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	14	3.6	3.9	3.9
1 - 20	181	46.9	50.1	54.0
21 - 40	65	16.8	18.0	72.0
41 - 60	22	5.7	6.1	78.1
61 - 80	79	20.5	21.9	100.0
合計	361	93.5	100.0	
欠損値	25	6.5		
合計	386	100.0		

### (療養病床調査結果)



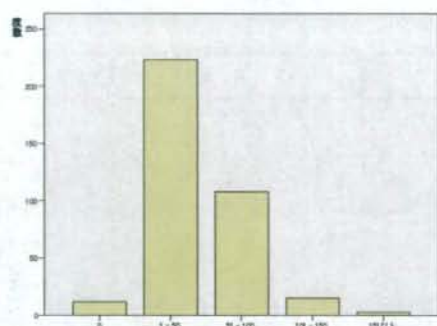
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	5	3.0	3.6	3.6
1 - 25	64	38.3	46.4	50.0
26 - 50	25	15.0	18.1	68.1
51 - 75	11	6.6	8.0	76.1
76 - 100	10	6.0	7.2	83.3
101以上	23	13.8	16.7	100.0
合計	138	82.6	100.0	
欠損値	29	17.4		
合計	167	100.0		

### iii 一般病院急性期病院転院数

一般病院急性期病院転院数の平均は44.6人(最小値は0人、最大値209人)であった。「1-50人」61.8%の施設が最も多かった。

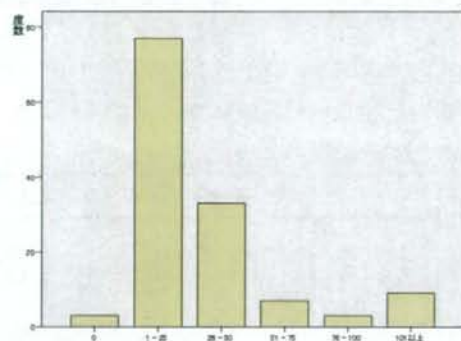
一方、療養病床調査の結果では、急性期病院転院数の平均は32.1人(最小値は0人、最大値263人)であった。「1-25人」46.1%の施設が最も多かった。





(療養病床調査結果)

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	12	3.1	3.3	3.3
1 - 50	223	57.8	61.8	65.1
51 - 100	108	28.0	29.9	95.0
101 - 150	15	3.9	4.2	99.2
151 以上	3	0.8	0.8	100.0
合計	361	93.5	100.0	
欠損値	25	6.5		
合計	386	100.0		

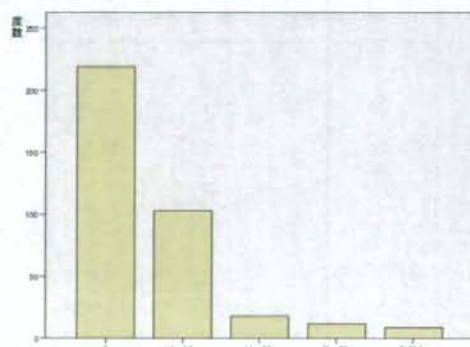


iv 療養病床転院数

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	3	1.8	2.3	2.3
1 - 25	77	46.1	58.3	60.6
26 - 50	33	19.8	25.0	85.6
51 - 75	7	4.2	5.3	90.9
76 - 100	3	1.8	2.3	93.2
101以上	9	5.4	6.8	100.0
合計	132	79.0	100.0	
欠損値	35	21.0		
合計	167	100.0		

療養病床転院数の平均は 3.8 人(最小値 0 人、最大値 96 人)であった。「0 人」60.7%の施設が最も多かった。

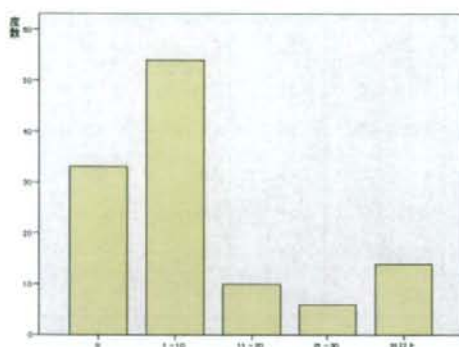
一方、療養病床調査の結果では、他の療養病床転院数の平均は 13.1 人(最小値 0 人、最大値 280 人)であった。「1-10 人」32.3%の施設が最も多かった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	219	56.7	60.7	60.7
1 - 10	103	26.7	28.5	89.2
11 - 20	18	4.7	5.0	94.2
21 - 30	12	3.1	3.3	97.5
31 以上	9	2.3	2.5	100.0
合計	361	93.5	100.0	
欠損値	25	6.5		
合計	386	100.0		



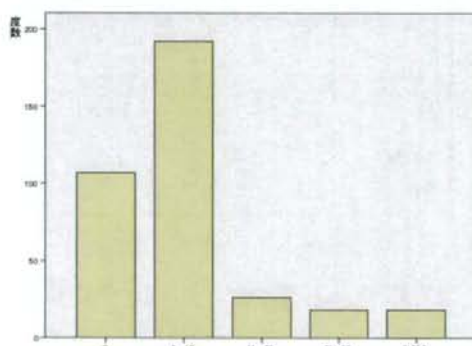
(療養病床調査結果)



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	33	19.8	28.2	28.2
1 - 10	54	32.3	46.2	74.4
11 - 20	10	6.0	8.5	82.9
21 - 30	6	3.6	5.1	88.0
31以上	14	8.4	12.0	100.0
合計	117	70.1	100.0	
欠損値	50	29.9		
合計	167	100.0		

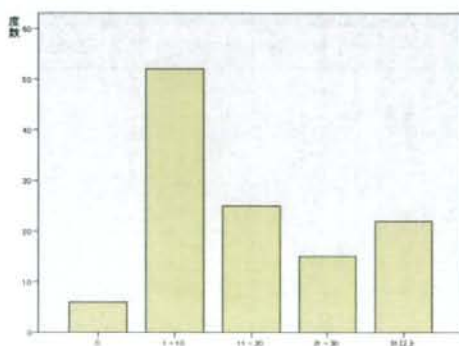
v 他の老健への転所数

他の老健への転所数の平均は7.2人(最小値0人、最大値95人)であった。「1-10人」53.2%の施設が最も多かった。一方、療養病床調査の結果では、老健への転所数の平均は16.7人(最小値0人、最大値106人)であった。「1-10人」31.1%の施設が最も多かった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	107	27.7	29.6	29.6
1 - 10	192	49.7	53.2	82.8
11 - 20	26	6.7	7.2	90.0
21 - 30	18	4.7	5.0	95.0
31以上	18	4.7	5.0	100.0
合計	361	93.5	100.0	
欠損値	25	6.5		
合計	386	100.0		

(療養病床調査結果)

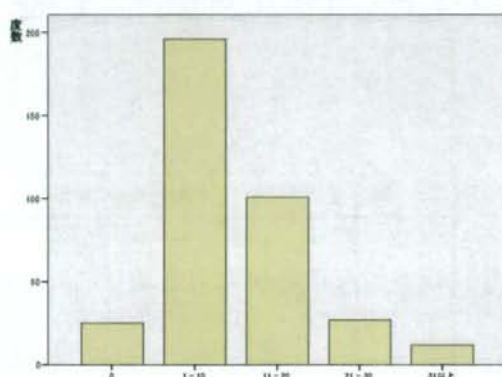


	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	6	3.6	5.0	5.0
1 - 10	52	31.1	43.3	48.3
11 - 20	25	15.0	20.8	69.2
21 - 30	15	9.0	12.5	81.7
31以上	22	13.2	18.3	100.0
合計	120	71.9	100.0	
欠損値	47	28.1		
合計	167	100.0		

#### vi 特養ホームへの転所数

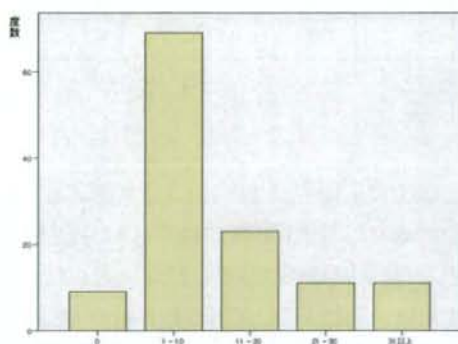
特養ホームへの転所数の平均は11.1人(最小値0人、最大値433人)であった。「1-10人」54.3%の施設が最も多かった。

一方、療養病床調査の結果では、特養ホームへの転所数の平均は12.9人(最小値0人、最大値102人)であった。「1-10人」41.3%の施設が最も多かった。「31人以上」という相当数の利用者の特養ホーム転所がみられた施設も6.6%あった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	25	6.5	6.9	6.9
1-10	196	50.8	54.3	61.2
11-20	101	26.2	28.0	89.2
21-30	27	7.0	7.5	96.7
31以上	12	3.1	3.3	100.0
合計	361	93.5	100.0	
欠損値	25	6.5		
合計	386	100.0		

#### (療養病床調査結果)

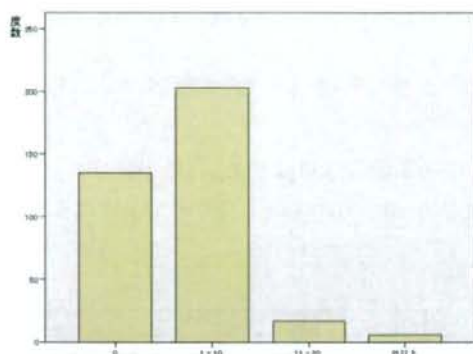


	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	9	5.4	7.3	7.3
1-10	69	41.3	56.1	63.4
11-20	23	13.8	18.7	82.1
21-30	11	6.6	8.9	91.1
31以上	11	6.6	8.9	100.0
合計	123	73.7	100.0	
欠損値	44	26.3		
合計	167	100.0		

#### vii その他の施設への退所数

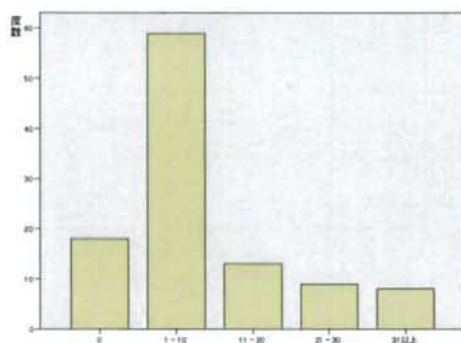
その他の施設への退所数の平均は3.7人(最小値0人、最大値191人)であった。「1-10人」56.2%の施設が最も多かった。

一方、療養病床調査の結果では、その他の施設への退院数の平均は11.8人(最小値0人、最大値185人)であった。「1-10人」35.3%の施設が最も多かった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	135	35.0	37.4	37.4
1-10	203	52.6	56.2	93.6
11-20	17	4.4	4.7	98.3
21以上	6	1.6	1.7	100.0
合計	361	93.5	100.0	
欠損値	25	6.5		
合計	386	100.0		

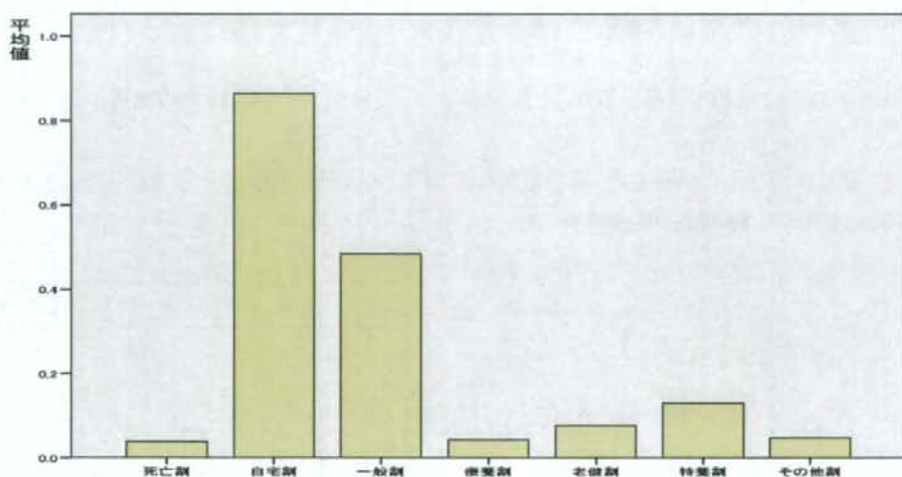
### (療養病床調査結果)



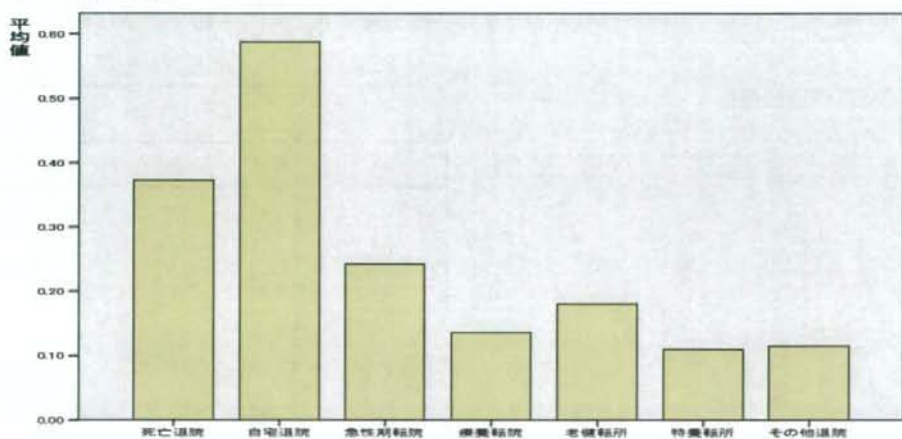
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	18	10.8	16.8	16.8
1-10	59	35.3	55.1	72.0
11-20	13	7.8	12.1	84.1
21-30	9	5.4	8.4	92.5
31以上	8	4.8	7.5	100.0
合計	107	64.1	100.0	
欠損値	60	35.9		
合計	167	100.0		

### Viii病床数当たりでみた退所数

退所人数は病床数の影響を受けるので病床数当たりでみた退所先人数を出した。病床数当りの自宅退所が最も多く、一般病院(急性期病院)転院が続いた。最大値を平均値で割った値を求め、施設間のばらつき度と考えると、他の退所に比べて、一般病院(急性期病院)転院(4.8)の施設間のばらつきは少なく、療養病床(8.1)においても施設間の差が少ない指標であった。病状の急変などによると思われる一般病院への転院は、他の退所や転院、転所に比べて、施設属性に影響されず一定の頻度で発生することが示唆された。また、自宅退院率は施設間のばらつきが大きい指標の一つであった。



(療養病床調査結果)



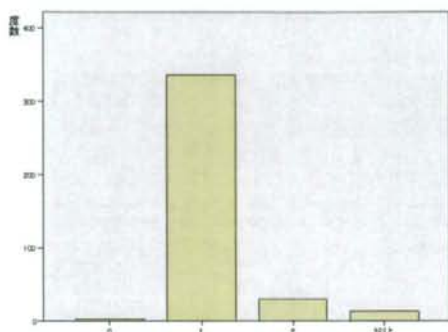
	老人保健施設				療養病床			
	平均値	最小値	最大値	最大値/平均値	平均値	最小値	最大値	最大値/平均値
死亡退所数/病床数	0.04	0	0.80	21.0	0.35	0	1.5	4.3
自宅退所数/病床数	0.86	0	20.1	23.4	0.53	0	9.0	17.0
急性期病院転院数/病床数	0.48	0	2.3	4.8	0.26	0	2.1	8.1
療養病床転院数/病床数	0.04	0	1.0	25.0	0.13	0	5.6	43.1
老人保健施設入所数/病床数	0.08	0	2.0	25.0	0.17	0	3.3	19.4
特養ホーム入所数/病床数	0.13	0	9.0	69.2	0.11	0	1.5	13.6
その他の施設退所数/病床数	0.05	0	4.0	80.0	0.11	0	3.1	28.2



21.現在、貴施設に所属する常勤医師は何人ですか。

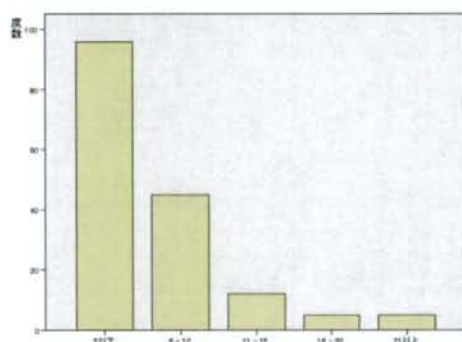
常勤医師の平均は1.2人(最小値0人、最大値15人)であった。「1人」88.0%の施設が最も多かった。

一方、療養病床調査の結果では、常勤医師の平均は6.5人(最小値1人、最大値48人)であった。「5人以下」57.5%の施設が最も多かった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	3	0.8	0.8	0.8
1	336	87.0	88.0	88.7
2	30	7.8	7.9	96.6
3以上	13	3.4	3.4	100.0
合計	382	99.0	100.0	
欠損値	4	1.0		
合計	386	100.0		

(療養病床調査結果)



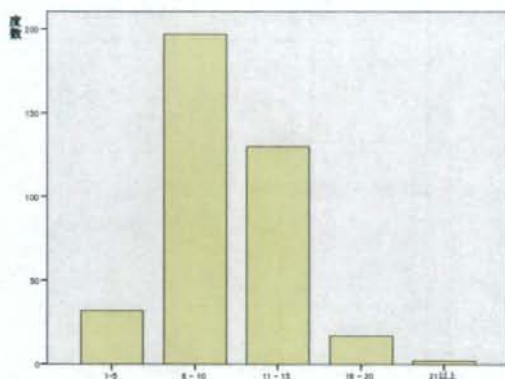
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
5以下	96	57.5	58.9	58.9
6-10	45	26.9	27.6	86.5
11-15	12	7.2	7.4	93.9
16-20	5	3.0	3.1	96.9
21以上	5	3.0	3.1	100.0
合計	163	97.6	100.0	
欠損値	4	2.4		
合計	167	100.0		

22.現在、貴施設に所属する常勤看護師(准看護師を含む)数は何人ですか。

常勤看護師の平均は10.0人(最小値0人、最大値50人)であった。「6-10人」52.1%の施設が最も多かった。

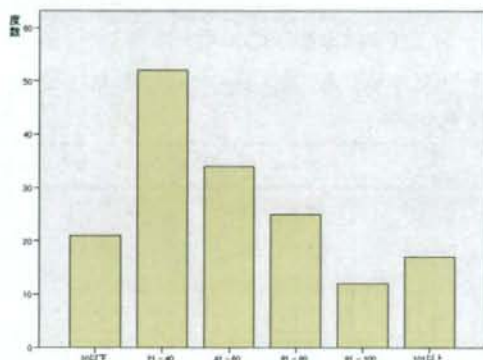
一方、療養病床調査の結果では、常勤看護師の平均は56.6人(最小値2人、最大値300人)であった。「21-40人」31.1%の施設が最も多かった。





	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1-5	32	8.3	8.5	8.5
6-10	197	51.0	52.1	60.6
11-15	130	33.7	34.4	95.0
16-20	17	4.4	4.5	99.5
21以上	2	0.5	0.5	100.0
合計	378	97.9	100.0	
欠損値	8	2.1		
合計	386	100.0		

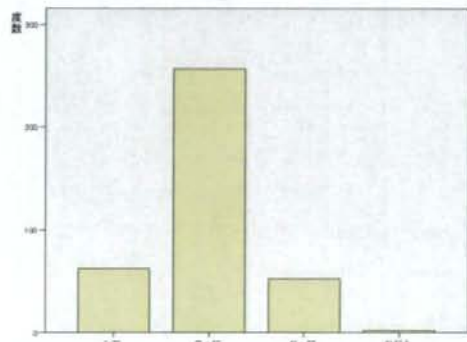
(療養病床調査結果)



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
20以下	21	12.6	13.0	13.0
21-40	52	31.1	32.3	45.3
41-60	34	20.4	21.1	66.5
61-80	25	15.0	15.5	82.0
81-100	12	7.2	7.5	89.4
101以上	17	10.2	10.6	100.0
合計	161	96.4	100.0	
欠損値	6	3.6		
合計	167	100.0		

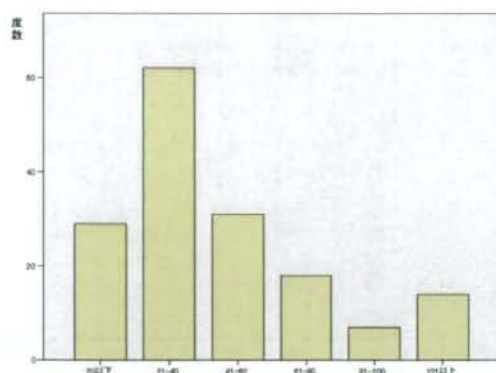
23.現在、貴施設に所属する常勤介護職の数は計何人ですか。

回答のあった施設で、常勤介護職の平均は 30.2 人(最小値 5 人、最大値 150 人)であった。「21-40 人」68.9%の施設が最も多かった。一方、療養病床調査の結果では、回答のあった施設で、常勤介護職・看護助手数の平均は 47.3 人(最小値 0 人、最大値 269 人)であった。「21-40 人」37.1%の施設が最も多かった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
20以下	62	16.1	16.6	16.6
21-40	257	66.6	68.9	85.5
41-60	52	13.5	13.9	99.5
61以上	2	0.5	0.5	100.0
合計	373	96.6	100.0	
欠損値	13	3.4		
合計	386	100.0		

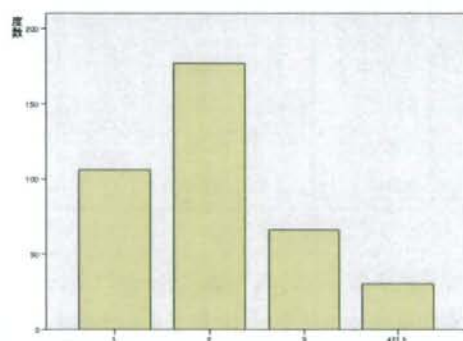
(療養病床調査結果)



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
20以下	29	17.4	18.0	18.0
21-40	62	37.1	38.5	56.5
41-60	31	18.6	19.3	75.8
61-80	18	10.8	11.2	87.0
81-100	7	4.2	4.3	91.3
101以上	14	8.4	8.7	100.0
合計	161	96.4	100.0	
欠損値	6	3.6		
合計	167	100.0		

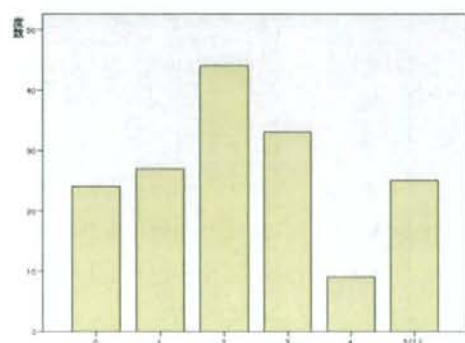
24.現在、貴施設に所属する常勤のソーシャルワーカー(MSW)は何人ですか。

回答のあった施設で、常勤ソーシャルワーカー数の平均は2.1人(最小値1人、最大値8人)であった。「2人」46.7%の施設が最も多かった。一方、療養病床調査の結果では、回答のあった施設で、常勤ソーシャルワーカー数の平均は2.6人(最小値0人、最大値16人)であった。「2人」26.3%の施設が最も多かった。「0人」の施設は14.4%であった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	106	27.5	28.0	28.0
2	177	45.9	46.7	74.7
3	66	17.1	17.4	92.1
4以上	30	7.8	7.9	100.0
合計	379	98.2	100.0	
欠損値	7	1.8		
合計	386	100.0		

(療養病床調査結果)



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	24	14.4	14.8	14.8
1	27	16.2	16.7	31.5
2	44	26.3	27.2	58.6
3	33	19.8	20.4	79.0
4	9	5.4	5.6	84.6
5以上	25	15.0	15.4	100.0
合計	162	97.0	100.0	
欠損値	5	3.0		
合計	167	100.0		